

環境目標5 ともに学び行動する環境にやさしいまち

基本施策① 環境教育・環境学習の推進

◆進行管理指標

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成24年度 実績値		平成25年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
環境をテーマとした出前講座の開催回数	回	H19	26	H24	49	H25	52	↑	H24	40	H29	50

【評価（数値目標の達成状況等）】

「環境をテーマとした出前講座の開催回数」については、昨年度と比較すると増加し、最終年度の数値目標を達成しました。今後も、啓発活動の充実を図ります。

【主な取組状況（平成25年度）】

主要施策	(1) 環境情報等の収集と提供	
具体的な施策・事業（担当課）		
ア 図書館における関連資料等の充実（中央図書館・小郡図書館） 環境に関する本の情報収集と購入に努めました。		
イ 年次報告書の作成・公表（環境政策課） 平成25年度版（平成24年度実績）環境概要を作成し、公表しました。		
ウ 環境ネットワークによる情報収集等の推進（環境政策課） 協議会の各部会で様々な情報収集を図り、環境学習講座をはじめとする啓発事業において、 情報提供を行いました。		
主要施策	(2) 環境学習の機会や場の充実	
具体的な施策・事業（担当課）		
ア 環境教育の推進(学校教育課) 資料編P80～90に掲載		
		

イ 環境学習プログラムの導入・推進(学校教育課)

山口県教育委員会が実施する環境ISOの手法を取り入れた「やまぐちエコリーダースクール」認証制度の普及促進を図るとともに、環境教育、環境学習を進めるために必要な情報を学校に発信しました。

《認証校一覧》

	小学校	中学校
学校名	平川小学校	阿東中学校
	生雲小学校	阿東東中学校
	さくら小学校	白石中学校
	徳佐小学校	—
	嘉年小学校	—
	白石小学校	—
合計	6校	3校

ウ 省エネナビの活用による環境への負荷低減の促進(環境政策課)

省エネナビモニター事業として、5名にモニターの貸し出しを行いました。

エ エコドライブ講習会の開催(環境政策課) **重点プロジェクト**

【再掲】P23に掲載

オ 出前講座の充実

(生涯学習・スポーツ振興課)

市生涯学習推進本部で市民の希望に応じ、市職員が講師として市の施策や事業等について説明する「お気軽講座」を開設しています。平成25年度は、環境に関するメニューとして5講座を開設しました。

(環境政策課)

【再掲】P16～17に掲載

カ こどもエコクラブの活動支援(環境政策課)

こどもエコクラブとして登録された団体に対し、環境学習等経費への補助を行いました。

年度	H23	H24	H25
項目			
補助件数	1	2	1

キ 郷土の環境への理解促進(環境政策課) **重点プロジェクト**

平成23年度に作成しました「やまぐち環境読本」の内容を基に、平成25年度は、環境に関する講座を4回開催しました。

実施日	講座テーマ	開催場所
5月28日	山口でも地震は起きるのだろうか？	阿東地域交流センター地福分館
7月17日		嘉川地域交流センター
9月16日		吉敷地域交流センター
6月16日	循環型のまちづくり	阿東地域交流センター

やまぐち
環境読本
～ともが、ともに育ましよう～



平成24年3月
山 口 市

ク ごみ処理施設等を活用した環境学習の推進（資源循環推進課・環境施設課）

ごみ処理施設を活用した環境学習の推進を目的とし、主に小学生を対象に清掃工場、リサイクルプラザ、不燃物中間処理センターにおいて見学者の受入れを実施しました。

項目 \ 年度	H 2 3	H 2 4	H 2 5
受入回数（回）	1 1 2	1 1 4	1 1 7
受入人数（人）	5, 8 0 0	6, 3 4 9	6, 9 5 6

ケ 体験型学習会の開催等（環境政策課）

山口市地球温暖化対策地域協議会（温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち）と連携し、各種講座の実施及びイベントの際に体験コーナーを設置し、啓発を図りました。青空天国いこいの広場、移動市長室、親子ふれあいジャンボリー、市公共交通イベントに体験コーナーを設置しました。

コ イベントを通じた環境への関心の喚起（環境衛生課）

【春季清掃月間】

各自治会が中心となって、自主的に居住地周辺を清掃し、衛生的で健康的な市民生活を送れるようにすることを目的として、春季に期間を定め、清掃活動を実施しています。特に、住環境を整備し、地域内の清掃活動及び衛生害虫発生源の除去、下水路・排水溝・小川等の溝掃除、空き地、池沼周辺、海岸、その他、人の多く集まる場所の清掃を重点的に行っています。

項目 \ 年度	H 2 3	H 2 4	H 2 5
参加自治会数	3 8 1	3 6 6	3 6 5
市の担当課で回収作業に当たった日数（日）	3 6	2 6	3 2
市の担当課で回収作業に当たった延べ人数（人）	2 8 3	2 8 7	2 6 6
草及び汚泥回収量（t）	3 8 6	3 8 2	3 1 5

基本施策② 環境の保全・創造に向けた活動の推進と産業の振興

◆進行管理指標

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成24年度 実績値		平成25年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
★環境に優しい行動をしている（環境活動に参加している）市民の割合	%	H19	45.2	H24	58.3	H25	58.9	→	H24	48.2	H29	53.2
環境保全に関する表彰件数(累計) ※平成24年度実績値の欄は当該年度の実数であり、累計は27	件	H19	12	H24	1(28)	H25	2(30)	↑	H24	77	H29	142

【評価（数値目標の達成状況等）】

「環境に優しい行動をしている（環境活動に参加している）市民の割合」については、昨年度と比較すると微増し、引き続き最終年度の数値目標を上回っています。今後も「ふしの川水系クリーンキャンペーン」等の清掃活動を通じて、更なる啓発に努めます。

【主な取組状況（平成25年度）】

主要施策	(1) 各主体の連携・協働等の推進			
具体的な施策・事業（担当課）				
ア 活動団体の交流の場の整備（協働推進課） 「市民活動支援センターさぼらんて」において、民間団体の活動支援を行いました。				
イ 学術研究機関等との連携強化（企画経営課、環境政策課） 山口市地球温暖化対策地域協議会に大学関係者に参画してもらい、地球温暖化対策に関する調査研究を行いました。平成25年度は、調査研究部会を9回開催しました。				
ウ 市民参加の場の創出（環境衛生課） ・ふしの川水系クリーンキャンペーン 市中心部を流れる榎野川の豊かな水環境を保全するため、7月の河川愛護月間にあわせて、地域住民及び関係団体と協働し清掃活動を行いました。 また、平川河川公園を主会場として行われるほか、榎野川水系沿いの各自治会でも併せて実施されています。				
	年度	H23	H24	H25
項目				
実施日		7月23日(土)	7月21日(土)	7月20日(土)
主会場での参加人数		800	800	790

・佐波川等一斉清掃

快適な環境づくりを目的に徳地環境衛生推進協議会を通じて、各自治会への参加を呼びかけ、河川愛護月間である7月に徳地地域全域を対象に一斉清掃を実施しました。

項目 \ 年度	H 2 3	H 2 4	H 2 5
参加人数	2,039	1,644	2,079
回収量 (kg)	2,035	1,528	1,939

エ 団体に関する情報の収集、提供（協働推進課、環境政策課）

「市民活動支援センターさぼらんて」で収集した団体に関する情報を、同センターにおいて整理し、掲示やチラシ配布の他、ホームページによる情報提供を行いました。

オ 環境マネジメントシステムの普及促進（環境政策課）

重点プロジェクト

【再掲】P 1 8に掲載

主要施策

（2）環境産業の振興

具体的な施策・事業（担当課）

ア 産学官連携による研究開発の推進（企画経営課・環境政策課）

山口市地球温暖化対策地域協議会に大学関係者に参画してもらい、地球温暖化対策に関する調査研究を行いました。平成25年度は、調査研究部会を9回開催しました。

イ 環境に配慮した企業誘致および環境産業の創出に向けた調査・研究

（産業立地推進室・環境政策課）

進出企業と環境保全協定の締結を行う等、環境に配慮した企業誘致に努めている中で、平成25年度では、本市の産業団地へ新たに進出等を行った企業4社と環境保全協定を締結しました。

項目 \ 年度	H 2 3	H 2 4	H 2 5
環境保全協定を締結した企業数	1	7	4

基本施策③ 国際協力、広域連携の推進

◆進行管理指標

対象が広範囲にわたるため、成果指標は、設定しません。

【主な取組状況（平成25年度）】

主要施策	(1) 国際的、広域的な連携、協力の推進
具体的な施策・事業（担当課）	
ア 国際交流・協力の推進（総務課） バングラデシュから国・自治体関係者10名の訪問を受け入れ、市民の環境保護活動を通じた国際交流事業により、相互協力関係の構築及び市民活動の活性化並びに両市民の信頼、友情、理解を深めました。 引き続き、視察団の派遣、受入れの際には環境関連の情報交換に努めるとともに、環境をテーマにした交流事業を検討します。	